

## BRM225 鴨川 200 (2017) 試走レポート

スタート 船橋港親水公園 7:10  
PC1 ミニストップ市原田尾店 9:42  
PC2 ファミリーマート鴨川和泉店 12:32  
PC3 セブンイレブン上総長南店 17:17  
ゴール デイリーヤマザキ船橋高瀬町店 20:22  
13h12m

2016年のコースとスタートから No. 44 (昨年の No. が少し違いますが) までは、同じため昨年の試走レポートも参考にして下さい。このレポートでは、変更となる PC2 以降を中心に記載します。

[2016BRM0312report](#)

[BRM312 鴨川 200 試走レポート](#)

試走した 2/11(土)は、前日に少し雪混じりの天候、そして気温も低かったため、真冬装備で行きました。

私はいつもウェア選びに失敗しているし、参考になりませんが。

インナーは、ジオラインの LL ロングスリーブ、その上に腹巻、秋物のロングジャージ、冬物のロングジャージと多めに着込んでます。

下は、パールの 0 度対応のプレミアムビブ。

グローブは、インナーがるタイプで、手の甲にカイロを仕込みました。

シューズは、シューズカバーしつつ、カイロを仕込んでます。

さすがに日中は暑くなったため、秋物のジャージは、途中脱ぎましたが、PC3 を出る頃には、また冷えてきたため、再度着込んでます。

他の装備としては、

現金 **20 円**、鴨川有料道路の通行料が必要です。

各 PC は、電子マネーが使えますので、私は、主に Edy と、セブンで nanaco の 2 枚持って行きました。nanaco ポイントなんて集めてないよって人は、1 枚に集約できますね。

コース全体としては、アップダウンを織り交ぜて楽しいコースだと思います。

No. 19 (31.3km) を過ぎたあたりから No. 37 (74.3km) の山の区間、特に日陰になる部分は一部の路肩が凍結している箇所があったので、当日の天候によっては、注意して下さい。

試走した日は晴れだったため、森林区間のコントラストが激しく、影のかかった部分の路面状況の確認が難しかったです。

No. 26 (52.4km) PC1 を出たすぐの交差点です、高滝湖方面へ行くには、感應式の信号が青にならないといけないのですが、自転車を通ったところ、うまく反応しませんでした。もっと手前からアプローチすれば反応すると思いますが、車がない時は、歩行者用の押しボタンを使った方が良いでしょう。

No. 40 (85.5km)、鴨川有料道路、自転車は **20 円** です。小銭の用意を忘れずに。

PC2 のすぐ南側で「[菜な畑ロード](#)」が開催されていますので、時間に余裕があれば、是非行って見て下さい。

PC2 を出て、R128 に乗ってからは、右手に見える太平洋を是非鑑賞してほしいところです。このコースの肝は、PC2~PC3 になるかと思います。

PC3 まで間に合えば、タイム内に完走できると思います。ただ PC2~PC3 は、思いの外時間がかかりました。PC2 での貯金が 40 分、できれば 60 分ほしいところです。  
鴨川でグルメできるかは、貯金の目安が 80 分以上かもしれません。

No. 44 (99.0km) からの清澄養老ラインは、序盤に淡々と登っていくので、我慢ですね。清澄寺の前を過ぎたら、アップダウンを含む下り基調になります。この辺りは、突然車線が 1 車線になったりしますので、たまに通る対向車に注意して下さい。

No. 46 (113.1km) は、R465 を下りながらトンネルを抜けてすぐの信号のない交差点を右折となります。スピードが出てると通りすぎるかも。

この先、PC3 までは、何度も登り区間が登場します。我慢の時間です。  
ずっと登りという事はないのですが、徐々に脚が削られていくので、無理せず淡々と登って下さい。私は、半年くらいまともに乗れてなく、脚が鈍っていたため、何度も押し歩きしてますが、なんとか時間内に完走できています。諦めない事です。

PC2~PC3 の区間は、補給できるコンビニが意外とありません。PC2 でちゃんと食事を取らなかったため、私はどーやらハンガーノックになっていたみたいなので、ちゃんと PC2 で食事を取るか、補給食・飲料を準備して PC3 へ向かって下さい。

150km 地点の「ユートピア笠森」を過ぎれば、あとは「ほぼ」下りです。PC3 まで頑張りましょう。

キューでは、R409 沿いに進んで、右手の「セブンイレブン上総長南店」へ横断して入ることにありますが、手前の脇道に入り、K147 を進んで、裏手から入る方が、進入しやすいでしょう。  
※Cue シート上は最短ルートである事が望ましいので、R409 を直進してからの道路横断での PC3 へのアプローチとなっています。





裏道に入る場合はここから。

「大森建設」の看板のところにある横断歩道を渡ってください。  
突き当りのT字路を左折でPC3に到着します。

PC3を出る時も、裏手から出て、「長南」の交差点を右折する方が、スムーズに走れます。  
PC3を出る頃には、陽も落ちてきてるので、夜間走行の準備をして下さい。

PC3を出て、道が細いですが、しばらくは交通量が増えますので、注意して下さい。

No. 65 (160.1km) を右折したら、「秋元牧場」を目指します。最後の登り区間になります。  
この後、しばらく人気のない道を走りますが、試走した日は満月が綺麗に見えてました。そして空には星々が・・・ちょっと止まって、ライトを消して星空を楽しむのもいいかも。(わたしには、そんな余裕なかったけど・・・)

No. 67 (170.4km) を過ぎて、しばらくすると、前方に千葉の街並み(私は街明かり)が視界に入ります。この時に、「やっと戻ってきた・・・」と感じる事でしょう。あと30kmほどです。

No. 71 (182.5km)、往路でもNo. 15で通ってますが、油断(ぼーっと)していて先の交差点を左折しようとしていました。その交差点の手間を左折なので、注意して下さい。

昨年のコースより、さらに登り満載のコースとなっていますが、全体的に走っていて楽しいと感じられるコースです。しかも、完走した時の達成感は満足いくものです。

本番当日も天候に恵まれることを祈念します。

以上  
AJ たまがわ/笹岡